



2026年4月21日
N S ユナイテッド海運株式会社

Rio Tinto 社とメタノール二元燃料船輸送契約を締結

当社はこのたび英豪資源メジャー・Rio Tinto 社と載貨重量 209,000 トンのメタノール二元燃料船 2 隻に関する輸送契約を締結いたしました。

本船は、環境負荷の低い船用燃料であるメタノールを用いて航行可能な二元燃料エンジンを搭載した船舶で、2028年以降の引き渡しを予定しております。再生可能エネルギーや非化石由来の原料を用いて製造されたメタノールは、大幅な温室効果ガス（GHG）排出削減が可能であり、国際海事機関（IMO）が掲げる GHG 排出削減戦略に貢献する燃料として期待されています。Rio Tinto 社の船隊戦略は、将来的に複数燃料を活用する可能性を見据えたものとなっています。同社は将来のメタノール使用について、供給体制、安全性、関連規制およびその他の諸要因を総合的に考慮した上で判断する予定です。

Rio Tinto 社とは、長年にわたり安全や船員のウェルフェア、高い運航品質を重視する共通の価値観のもと、協力関係を築いてきました。本輸送契約は、その関係をさらに強化し、両社の GHG 削減戦略に貢献するものです。

当社は今後も、中期経営計画「FORWARD 2030 II Challenge for innovation and further growth with U」で掲げたカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを強化し、企業価値の向上を図るとともに、サプライチェーン全体の脱炭素化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本船概要】

全長：約 299.99m
船幅：約 50m
型深：約 25m
夏期満載喫水：約 18.40m
載貨重量：約 209,000MT
総トン数：約 112,700



契約締結後に（Rio Tinto 社 Head of Commercial Operations Ms. Laure Baratgin(左)と当社 山中社長)

本件に関する問い合わせ先：
鉄鋼原料グループマネジャー 小野 雄士（TEL 03-6895-6400）

以上